

かごしま  
明治維新博

150th Anniversary



平成28年度 ▶ 平成30年度

明治維新150周年若手研究者育成事業

# 研究成果報告書



「英艦入港戦争図」【尚古集成館所蔵】



幕末・明治維新时期の新たな薩摩を発見する



平成31年3月

鹿児島県



## はじめに

薩摩藩（鹿児島）は、幕末という大きな変革期にあって未知の時代を切り開き、明治維新における重要な役割を果たしました。

明治維新150周年を迎えた今、改めて、先人達の志や行動力、時代を読む力、戦略を持って目的を達成したことなどを学び、鹿児島の未来を担う子ども達に継承していくことが重要であります。

鹿児島県では、明治維新期の薩摩藩に関する研究の深化を図るとともに、論文・研究成果発表会等を通じ、研究者や県民にも研究成果を還元することで、明治維新研究の更なる活性化を図ることを目的に、明治維新150周年若手研究者育成事業を平成28年度から実施してきました。

本事業は、若手研究者を対象に、研究経費を助成するものであり、平成28年度から30年度までの3か年で、延べ48名の応募者のうち、9名に対して助成しております。

研究内容は、政治、経済・財政、対外関係、軍事、学問と多岐にわたり、活字化されていない地方史料や海外の史料などを活用した新たな視点からの研究もなされています。

ここに、3か年の集大成として「研究成果報告書」をまとめましたので、今後の明治維新研究等の一助として御活用いただければ幸いです。

なお、本事業の実施に当たり、御指導・御協力を賜りました審査委員の先生方をはじめ、関係各位に厚く御礼申し上げます。

平成31年 3月

鹿児島県知事 三反園 訓

## 巻 頭 言

明治維新150周年を記念して平成28年度に始まり、30年度まで3か年継続してきた若手研究者育成事業では、のべ9名、実人数6名に対して研究助成を行ない、その成果を毎年発表してきたが、ここにそれを纏めて発刊する運びとなったことを関係者の一人として悦びたい。

鹿児島県が、このような地味ではあるがユニークで有意義な事業に着眼し、この提案を実行に移した英断に敬意を表す。明治維新100周年を契機として『鹿児島県史料』の刊行が始まり、島津氏や薩摩藩研究をするに当たっては今や必携の史料集になっているが、本事業は、小規模ではありながらも、これに劣らない意味を持っている。この事業が県内外にも知られてきていることは、維新期の薩摩藩に関する内容と限定されたものでありながらも、28年度18名、29年度13名、30年度17名という多数の応募があったことに現れている。

3年間の事業によって薩摩藩を研究する県内外の若手研究者の掘り起こしができ、国内外の史料確認が一步進んだことは大きな成果であった。

ここに掲載する9本の論文についての個別の講評は、各論文の後に記しているのですがそれに譲るが、いずれの論文も、薩摩藩の研究では必要であると考えられながらも真正面から取り上げることがなかった課題や薩摩藩研究の希薄な部分を埋める研究である。

若手研究者であるだけにまだ不十分な部分も見られるものもあるが、この助成を受けた研究を出発点として研究を継続し、深化させることに期待したい。

このような若手の新しい視点からの研究成果は、今後の薩摩藩の研究にとり重要な基礎となり、また、鹿児島県の教育現場においても貴重な教材となることは疑いない。

若手研究者育成事業  
審査委員長 安藤 保



# 目 次

## I 研究成果報告書（論文）

〔横書き〕

- 1 「幕末薩摩藩の国事周旋と他藩対応～九州 太宰府における五卿の警衛・応接・国事周旋を中心に～」(平成29年度)  
日本経済大学経済学部 准教授 竹川 克幸 . . . . . 1
- 2 「イギリス史料からみた幕末薩摩藩とイギリスとの関係」(平成29年度)  
大島商船高等専門学校 准教授 田口 由香 . . . . . 39
- 3 「慶応期薩摩藩とイギリス政府・イギリス貿易商社との関係」(平成30年度)  
長崎大学教育学部 准教授 田口 由香 . . . . . 59
- 4 「幕末期薩摩藩の洋学摂取と海防強化への実践」(平成30年度)  
尚古集成館 学芸員 山内 勇輝 . . . . . 77

〔縦書き〕

- 一 「幕末期における島津分家の政治動向」(平成28年度)  
仙巖園 学芸員 岩川 拓夫 . . . . . (1)
- 二 「幕末期薩摩藩の軍事力強化と諸郷・郷土」(平成28年度)  
九州大学大学院 修士課程 豊廣 優貴 . . . . . (27)
- 三 「慶応期薩摩藩の軍制改革と諸郷衆中～英国式軍制への対応と財源模索」  
(平成29年度)  
九州大学大学院 修士課程 豊廣 優貴 . . . . . (59)
- 四 「薩摩藩の財政・経済政策と明治維新—御宝蔵格護金をめぐって」  
(平成28年度)  
東京大学大学院 博士課程 福元 啓介 . . . . . (95)
- 五 「安政期薩摩藩の財政と山産物仕法—日州御手山を中心に」(平成30年度)  
東京大学大学院 博士課程 福元 啓介 . . . . . (121)

## II 資料編

- 「若手研究者育成事業」 補助金交付要綱
- 「若手研究者育成事業」 審査委員名簿
- 「若手研究者育成事業」 募集要項
- 「若手研究者育成事業」 研究成果発表会